

# Chemical Bonds 支部／教育・普及部門だより

## 東北支部発

### 令和6年度 化学教育研究協議会東北大会

東北支部では、毎年秋の化学系学協会東北大会内のセッションとして、東北支部化学教育研究協議会東北大会を開催しております。本年度の大会は去る9月15日(日)、秋田大学手形キャンパスにて、大学教員・学生と高校教員らが参加して行われました。口頭またはポスターによる一般発表では、地元出身の先駆的女性科学者の紹介や、中学から大学初年次の化学教育に関わる実験教材の開発など、幅広い話題が提供され、活発な意見交換が行われました。

口頭発表のセッション内で行われた招待講演の1件目は、株式会社岩波書店の濱門麻美子様による、「科学の本をつくって届ける」と題したお話でした。科学の本の中でも一般社会人向けの教養書の出版について、企画・編集・販売において重視されていることを、出版社にいる編集者から直接聞ける貴重な機会となりました。もう1件は、秋田県教育庁の山城 崇様に、高等学校における課題研究の指導について、長年にわたる実践内容を紹介していただきました。学校全体で取り組む指導体制のつくり方や、具体的な研究課題の例の紹介など、内容が豊富な講演でした。

これに加え、午後には化学系学協会東北大会の特別講演



として、大阪市立大学名誉教授の中沢浩先生が、高校化学グランドコンテストの創設から現在までの約20年の歩みについて話されました。これを聞いた高校教員が自校の生徒にコンテストへの参加を勧め、参加者が一層増えることになれば幸いです。また、化学教育研究協議会東北大会でも、高校生の課題研究発表を毎年募集しています。高校生が大学の研究者と直接議論できる場となりますので、来年度以降もぜひ奮って参加をお願いいたします。

(清野秀岳 秋田大学教育文化学部 准教授)